

MEN'S CLUB

たった10万円で
全身コーディネート!

November No.598 <http://www.mensclub.jp/>

1 肩肘張らない、
手を抜かない。
オレ、「お茶目」宣言。

谷原さんも
ハイ&ローで
全身9万8175円



600号
カウントダウン
企画!

- メンクラ別注天国
- 1.ゼロハリバートンの
トローリー
 - 2.トッズの
プレス&マルリン

目の正しいアウター選び

ヤジの
ひとつとイク
ダウンは「機能系」

ベストセラーはココで生まれる
ズ工房に初潜入!

今、賢い買い物はハイ&ロー 全身10万円 俺ならこう使う!

ととってもベーシック
イオール オムは
ことん着回せる!

れたベストセラー
時計は「オールブラック」

の最強ボトムは
チノに決定!

事はタイドアップがカッコいい!

密着! 「スーツな人」の 1週間コーディネート



細チノで量感のあるアイテムを締める!

ざっくりしたショールカラーカーディガンにチェック柄のウエスタンシャツ、足元は武骨なマウンテンブーツ。アメリカ色濃厚なアイテムを抜擢した休日カジュアルは、当然チノパンの得意分野です。とはいえ、今どきな細チノのスマートなシルエットによって、素朴さを醸しながらも品よくまとまっています。カーディガン5万7750円(ザノネ)、スカーフ1万3650円(フィオリオ)以上2点共シブス 渋谷店 ☎03-3496-0481) シャツ3万4650円、ベルト2万6250円(2点共マッシモ アルバ/コロネット ☎03-5216-6521) サングラス3万8850円(カトラー アンド グロス/プリング青山本店 ☎03-5775-7525) 靴5万8800円(バラブーツ/バラブーツ青山店 ☎03-5766-6688)

チエックシャツで色みをプラス!

カーディガンも細身&短丈を選ぶ

OFF



ON



細チノの風合いに即した素朴なウールタイを

ダブルブレストで旬度の高さをアピール

クリースを効かせればお仕事にも対応!

紺ジャケット×チノといえばブルジョアの王道ですが、アンコン仕立てのダブルブレストと風合いのある細チノで旬感に。ジャケット9万1350円(エストネーション/エストネーション ☎03-5159-7800) シャツ1万2600円(ユナイテッドアローズ/ユナイテッドアローズ 原宿本店 メンズ店 ☎03-3479-8180) ネクタイ1万5750円(フマガッソ)、ポケットチーフ1万500円(ジョバンニ イングレーゼ)、ベルト1万4700円(ウィリアム)以上すべてビームス ハウスの内 ☎03-5220-8686) 靴5万4600円(クロケット&ジョーンズ/シブス 渋谷店 ☎03-3496-0481) 時計5万8500円(タグ・ホイヤー/LVMH ウォッチ・ジュエリー ジャパン タグ・ホイヤー ディヴィジョン ☎03-3613-3951)

たとえばこうはく!

「いま効く」
「鉄板トレンド」
教えます!!

>> 2010 November

スマートだからフレキシブル!

「細チノ」ならいつものON・OFFがもっとモダンに!

「お仕事スタイルにチノパンなんて言語道断!」といった思い込みは、今すぐ捨てることをおすすめします。新定番の「細チノ」なら、休日カジュアルからビジネスのジャケパンまでご覧のとおり余裕で垢抜けるんです!

GAPの最新作に見る「細チノ」比較

チノパンの代名詞も細チノをプッシュ!

チノパンといえばハズせないのがGAPですが、今季は細身のテーパードの新モデル「テラードスリムフィット」(写真左)が登場しました。「このモデルの生地には抗シワ加工が施されているので、美しいシルエットが常に保たれるんです」と佐久間さん。写真右の定番「クラシックレギュラーフィット」と比べれば、そのシルエットの違いは一目瞭然です。サイズ32で比較。各7800円(ギャップ/ギャップフラッグシップ原宿 ☎03-5786-9200)



「GAP」メンズPR
佐久間義高さん
Yoshitaka Sakuma



「細身シルエットだとロールアップし、全身アメリカンに身を包んでいたあのころも今は昔。R35世代にとってなじみ深いチノパンが、この秋モダンに生まれ変わって注目を集めています。で、タフで骨太なかつてのチノとはどこが違うのか? まずは気になる選びの基準を紹介しましょう: ①すっきりした腰まわりを実現する浅めの股上 ②こなれた表情を演出するほどよいウォッシュ加工 ③美脚へと導く細身のテーパードシルエット。以上、3つの条件を備えた一本こそ、本誌が推奨する「細チノ」です。

「細身シルエットだとロールアップし、全身アメリカンに身を包んでいたあのころも今は昔。R35世代にとってなじみ深いチノパンが、この秋モダンに生まれ変わって注目を集めています。で、タフで骨太なかつてのチノとはどこが違うのか? まずは気になる選びの基準を紹介しましょう: ①すっきりした腰まわりを実現する浅めの股上 ②こなれた表情を演出するほどよいウォッシュ加工 ③美脚へと導く細身のテーパードシルエット。以上、3つの条件を備えた一本こそ、本誌が推奨する「細チノ」です。

「細身シルエットだとロールアップし、全身アメリカンに身を包んでいたあのころも今は昔。R35世代にとってなじみ深いチノパンが、この秋モダンに生まれ変わって注目を集めています。で、タフで骨太なかつてのチノとはどこが違うのか? まずは気になる選びの基準を紹介しましょう: ①すっきりした腰まわりを実現する浅めの股上 ②こなれた表情を演出するほどよいウォッシュ加工 ③美脚へと導く細身のテーパードシルエット。以上、3つの条件を備えた一本こそ、本誌が推奨する「細チノ」です。」

「細身シルエットだとロールアップし、全身アメリカンに身を包んでいたあのころも今は昔。R35世代にとってなじみ深いチノパンが、この秋モダンに生まれ変わって注目を集めています。で、タフで骨太なかつてのチノとはどこが違うのか? まずは気になる選びの基準を紹介しましょう: ①すっきりした腰まわりを実現する浅めの股上 ②こなれた表情を演出するほどよいウォッシュ加工 ③美脚へと導く細身のテーパードシルエット。以上、3つの条件を備えた一本こそ、本誌が推奨する「細チノ」です。」

「細チノ」さえあれば

今季のトレンドアウターに ぜ〜んぶ対応します！

寒さが増すこれからの季節、コーディネートの主役はおのずとアウターに。
そこで以降3か月を見越した、最旬アウターとのコーディネイトを提案。
ご覧のとおり細チノが一本あれば、余裕で冬を越せちゃうんです！

INCOTEX RED

インコテックス レッド

細チノの先駆者が
仕掛ける最新作

今特集の細チノにあって屈指のヴィンテージ加工を施しながら、ブランド元来の美脚シルエットは健在。肉厚な生地の風合いも。サイズ32で股上23cm、ワタリ32cm、裾幅19cm。2万8350円(インコテックス レッド/ユナイテッドアローズ 原宿本店 メンス館 ☎03・3479・8180)



着まわしたのはコレ！

紺スエードで
シックに引き締め

1月は…
ダウンJK



ブーツインで足元に
トレンド感を加味

旬のブーツインをあくまでシャープに

上品ストールで
首元にポイント

12月は…
ウールコート



ほどよいダメージが
こなれ感を演出

クラシッくなチエスターを洒脱にはおる

チエックシャツで
茶目っ気をプラス

11月は…
レザーJK



細身シルエットが
過剰な量感を軽減

革ジャンの男臭さをほどよく中和

ダウンとブーツの男っぽさをモダンに昇華！
スエードダウンで旬のアウトドアカジュアルを都会的に。細身のテーバードゆえブーツインもキマります。ブルゾン15万7500円(ヴァルスター/ビームス ハウス 丸の内 ☎03・5220・8686) セーター2万7300円(ジョンスメドレー/リーミルズ エージェンシー ☎03・3473・7007) サングラス2万9400円(オリバー ゴールドスミス/プリンク 青山本店 ☎03・5775・7525) 時計149万3500円(タグ・ホイヤー/LVMH ウォッチ・ジュエリー ジャパン タグ・ホイヤー ディヴィジョン ☎03・3613・3951) ベルト3万7800円(ユナイテッドアローズ/ザ ソプリンハウス ☎03・6212・2150) 靴12万6000円(マックス・ヴェッレ/ユナイテッドアローズ 原宿本店 メンス館 ☎03・3479・8180)

トーンを揃えたこなれたドレスカジュアル
クラシッくなチエスターフィールドコートも、スポルベリリー的な短丈モデルをジャケット感覚ではおれば、味のある細チノとも好バランスです。艶やかなストールで首元にリッチな雰囲気演出し、こちらも全身を細チノに即したベルトーンでまとめることで、品のいい大人の装いに！ コート16万2750円(カンタレリ/ビームス ハウス 丸の内 ☎03・5220・8686) シャツ1万9950円(エリッコ フォルミコラ/シッパス 渋谷店 ☎03・3496・0481) ストール1万4700円、靴1万8900円(2点共ユナイテッドアローズ/ユナイテッドアローズ 原宿本店 メンス館 ☎03・3479・8180) グローブ2万1525円(アルボ/アマン ☎03・6805・0527) ベルト1万7850円(シカタ/シカタ日本 ☎03・3486・0435)

王道アメカジもシルエットと色みで垢抜ける
この時期に最適なのが、男っぽくも都会的なレザーライダース。ともするとワイルド全開になりがちなチノパンとのコーディネートも、全体を細身シルエット & グレイ×ブラウンの柔らかなトーンに揃えることでスタイリッシュな見栄えに。今季らしいチエックシャツも、レザーになじむシックなカラーリングが正解です。上質なストールで飽足しすれば完璧！ ブルゾン14万4900円(ファクター/アマン ☎03・6805・0527) シャツ2万7300円(フィナモレ)、靴5万8800円(ブッテロ/以上2点共エストネーション ☎03・5159・7800) ストール1万6800円(バーニーズ ニューヨーク/バーニーズ ニューヨーク新宿店 ☎03・3352・1200) ベルト9450円(シカタ/シカタ日本 ☎03・3486・0435)

Tokyo
Modern
SHIPS
Style

INCOTEX

ここに洗い!



ワンウォッシュジャケットに
タイドアップ&ジレ差しで
肩肘張らない今どきビズスタイル

ハズシの要素を備えた
きもち粗野な風合いが
ポイントなのです

この洗いのかかったツイードジャケットはヴェストとチノパンでカジュアル感を演出しつつ、Vゾーンはキチンとタイドアップという足し引きの塩梅が今季っぽくこなすコツ。ボトムスをさりげなくロールアップするのもポイント。ジャケット5万6700円(ケミット)、ヴェスト3万5700円(マンド)、シャツ1万8900円(グローバー)、パンツ2万7300円(インコテックス)、ネクタイ1万2600円(ブリューワー)、グローブ1万8900円(マドヴァ)、シューズ5万4600円(クロケット&ジョーンズ)以上すべてシッパス 銀座店 ☎03-3564-5547

敏腕バイヤーが語る
今季の注目トレンドとは!?

今季のトレンドが知りたければ、シッパスに行くのが最短距離。旬の品を揃えるドレス部門バイヤー秋山さんへの秋冬買うべき旬モノの傾向と対策をお伺いしました。「前季から余念なくおこなっているのが素材、仕様の軽量化です。ジャケット、靴、ほかのアイテムにおいても引き続き『軽快』というキーワードがトレンドを担うでしょう。なかでも今季シッパスは『フોレツジイーズ』と題し、森の紅葉を連想させるカラーリング、つまりポルドーカラーと、リラックサス感溢れるウエアに注目。製品染め、製品洗いによる上品なヴィンテージ感を表現したツイードジャケットや、ぬくもりのあるスエードブーツ、着心地のよいジャージーアイテムなどが該当しますね。もちろん新ブランドの発掘にも抜かりなく目を光らせていますよ」

証言

ドレスバイヤー 主任
秋山智春さん
Akiyama Tomoharu



ドレスクローゼットのスタッフとして銀座店での勤務を経て現職へ。ヨーロッパを中心とした年4回の海外出張で、定番からトレンドアイテムまでを幅広く買いつける敏腕バイヤー。服の目利きであると同時に、食にも目がないことで有名。



深すぎず
上品なVネック

重ね着しても
もたつかない
太さの袖

スヴェーボ SVIAGO

超細番手の編み機から
作られた、極上の
手触りのセーター

名だたるビッグメジンのOEM生産を手がけるパルマのニットメーカー、スヴェーボ。42ゲージという超細番手で編み上げる機械を所有する実力派だけあり、同社のニットは繊細かつエレガント。触るだけで上質感を味わえる素材には、スーパー160sという驚異的な細さのタスマニアウールが使用されます。これぞまさに「極上すぎる」一生モノなのです。4万9350円(スヴェーボ/シッps 銀座店 ☎03・3564・5547)

使える色が揃う!

カラーバリエーションはグレイ、赤、白の右3色に加え、モデルカットの紺を加えた全4色展開。各色Vネックのほかにクルーネックもラインナップされるため、店頭で実際に見て触ってチョイスをおすすめします。



ライトグレイ



赤



オフホワイト



↑
ここが上質!

さりげなく宿る光沢感が
品質の高さを主張します

タイトなシルエットゆえ、腕まわりのもたつきを感じさせないのもこの一枚ならではの。素材にこだわれば何気ないコーデインイトにも品格が漂うため、極力シンプルに着こなすのが正解なのです。セーター4万9350円(スヴェーボ)、シャツ2万6250円(ルイジ ボレリ)、パンツ2万7300円(インコテックス) 以上すべてシッps 銀座店 ☎03・3564・5547

VARIATION

ザノーネ ZANONE

上質カシミアが
首元のチクチクを
感じさせません

最高級のカシミアを贅沢使用したコットン混のタートルネックは、イタリアが誇るニットの専業ブランドによる傑作です。ほどよいミドルゲージの生地感は、類稀なるソフトな肌触りを約束します。7万6650円(ザノーネ/シッps 銀座店 ☎03・3564・5547)



ザノーネ ZANONE

後染めによる
リブの独特な
ムラ感も一興

こちらは上質ウールを100%使用し、あえて製品後に後染めすることでリブの内部が白く残り、味のあるフェード感が楽しめます。これが色褪せて見えないのも、上質ウールのなせる業なのです。3万3600円(ザノーネ/シッps 銀座店 ☎03・3564・5547)

ホーウィコ HAWIGO

カットソー感覚で
着まわしたい
ふんわりニット

スコットランドの名門が作るこちらこそ、シッpsが推奨するジャケットの中に着る、「クルーネック差し」にもってこい。総カシミアながら4万円を切る価格。ラベンダー、緑、白の3色展開。3万9900円(ホーウィコ/シッps 銀座店 ☎03・3564・5547)



2 極上すぎる KEYWORD ニット

カジュアルシーンだけでなくスーツのインナーとしても使える薄手のニットは、これからの季節に重宝する必需品。シンプルデザインが基本ゆえ素材の良し悪しが如実に表れること、流行りすぎたりがないことに着目し、小誌は今季、やや奮発しても10年使える極上ニットの入手をおすすめします。狙うべきは、「上質素材を使用した」「無地の」「タイトシルエット」のもの! ネックタイプやカラーはお好みによりけりですが、上記3原則は間違いなく押さえるのが長く愛用するコツといえるでしょう。